

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	卵巢悪性腫瘍に対する妊孕性温存治療後の生殖内分泌機能に関する検討
	研究目的	卵巢悪性腫瘍に対し妊孕性温存治療手術及び後療法として化学療法を施行した症例につき、治療後の月経や妊娠分娩について調査し、生殖内分泌学的な予後（治療後の月経周期、卵巢機能、妊娠分娩の有無、妊娠の方法、妊娠の転帰の検討や病気の生殖活動に対する意識調査）を行う。
	研究期間	西暦 2018 年 9 月 7 日 ~ 西暦 2023 年 4 月 17 日
利用する試料・情報の項目 （チェック[X]が入った項目を利用します）		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物（尿・便） <input type="checkbox"/> その他（記載して下さい） <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	小澤 雅代
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	婦人科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	横浜市立大学附属病院 産婦人科 祐森 明日菜